

名古屋市老人クラブ通信

第51号

なごやかひろば

発行 なごやかクラブ名古屋
 (公社)名古屋市老人クラブ連合会
 〒462-0844 名古屋市北区清水四丁目17-1
 名古屋市総合社会福祉会館5階
 TEL.052-991-7734 FAX.052-991-7581
 http://www.nagoyarouren.com

制作 (株)博報社 名古屋支社
 〒462-0843 名古屋市北区田端2-13-23 2F-B
 ☎0120-0212-09

毎年1・4・7・10月発行 発行部数10万部



新年のご挨拶

なごやかクラブ名古屋
 公益社団法人名古屋市老人クラブ連合会
 会長 三浦 芳隆

平成30年の年頭にあたり会員の皆さまに謹んで新年のご挨拶を申し上げます。日頃から老人クラブ活動にご尽力いただき誠にありがとうございます。老人クラブのメインテーマは「のびそうー健康寿命、抱おうー地域づくり」です。少子高齢化が進み、現在平均寿命、男性80・98歳、女性87・14歳、50歳以上が3人に1人となり、人生90年の時代に入っています。モデルのない日本に、他の国は大変注目しています。

さて、地域コミュニティの弱体化、人間関係の希薄化が進む中で、地域活動を担う役員の負担が増しています。一方では、いかなる時代や事態を迎えようと地域の活力を保ち、将来への希望が持てる確かな地域づくりが求められています。

老人クラブは、地域に根差すクラブの特徴を生かし、信頼と安心、優しさが溢れる地域づくりの旗手として活動を推進していただきたいと存じます。

昨年4月から市老連では、単位クラブ主体となるサロン活動に助成する制度をスタートし、順次成果を上げています。しかし、場所、経費等で単独での活動が難しい場合は、社会福祉協議会、民生委員会などの関係団体と共にサロンへの取り組みをお願いいたします。

次に仲間の輪を広げる「2万人会員増強運動」は、5カ年計

画の4年目を迎えています。が、全体としては減少が続く一方で、魅力ある活動やメニューを用意し、会員数を増加しているクラブもあります。先進例に学びながら、さらなる取り組みの強化に務めていきたいと思っています。

今後老人クラブの活動の推進のため、行政には、連携強化とバックアップを強くお願いしたいと思えます。また、女性リーダーの皆さまには、クラブ活動の推進役として、また、会長の後継者として、より一層のご活躍と期待をしております。今後の老人クラブの発展と地域福祉の推進のため、さらなるご尽力、ご協力を賜りたいと存じます。

最後に皆さまのご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。新年のご挨拶といたします。



名古屋市老人クラブ連合会

第33回 女性リーダー研修会

昨年11月21日、第33回女性リーダー研修会が名古屋市総合社会福祉会館7階で開催され、市老連理事を含めた約150名が参加しました。

今回の基本テーマは「これからも豊かに生きよう！上手に生きよう！～クラブ活動を拠点に広がる生活～」。現在の老人クラブが目指すべき目標であり、講演には、名古屋大学大学院医学系研究科の大西丈二先生を招いて「老いを上手に生きるための健康づくり あのテとこのテ」と題して有意義なお話をいただきました。

(2頁に続く)

「五十二」

なごやか彩時

【熱田区】名古屋国際会議場



され、幻のスフォルツァ騎馬像と呼ばれています。この騎馬像は、イタリアルネッサンスの巨匠レオナルド・ダ・ヴィンチが作り上げようとしたものでマドリッド手稿や残された数々のデッサンを参考に、日本の研究と技術により強化プラスチックで仕上げられた世界で唯一のものです。

名古屋国際会議場は、平成元年に名古屋市制100周年を記念して開催された世界デザイン博覧会のテーマ館として、利用された白鳥センチュリープラザをベースに整備し、平成6年10月に全館供用開始となりました。

交通 地下鉄名城線「西高蔵」下車②番出口
 地下鉄名港線「日比野」下車①番出口